学校番号	４１５

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典演習 B	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「精選古典探究」　（大修館書店） 古典文法ワークノート（第一学習社） さくらさく古文単語(浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章からさまざまなことを「読み取る」ということを心がけていきましょう。
・作品を通して、「読む能力」「書く能力」「話す・聞く能力」を身につけていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
伝統的な言語文化に対する理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
古典を通したものの見方や考え方との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いを表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、文章などで表現できるようにする。	生涯にわたって古典に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話 ［教材］今昔物語集「馬盗人」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：説話に興味をもち、語り手のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	日記 ［教材］紫式部日記「和泉式部と清少納言」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ｃ：日記に興味をもち、関連するほかの作品との関係をふまえて内容の理解を深めようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
2学期	物語(二) ［教材］源氏物語「葵の上と物の怪」	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b:［読］古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	史伝－『史記』本紀 ［教材］項王の最期	a：・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ｂ：［読］文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえてい	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

		る。 ｃ：『史記』について興味を持ち、登場人物の行動や心情について考えようとしている。			
	随筆(二) ［教材］枕草子「宮に初めて参りたるころ」	a: 古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b:［書］古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ，その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 c:宮中での生活について理解しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
3学期	物語(二) ［教材］源氏物語「若紫との出会い」	a: 古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b:［読］古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間